

Title	ドイツ啓蒙主義研究(16) 目次
Author(s)	
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2018
Issue Date	2019-05-31
Text Version	publisher
URL	<a href="http://hdl.handle.net/11094/72766">http://hdl.handle.net/11094/72766</a>
DOI	
rights	
Note	

***Osaka University Knowledge Archive : OUKA***

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

# ドイツ啓蒙主義研究 16

## 目 次

道徳週誌『画家談論』における想像と模倣 — スイス派初期の作用詩学について —	……………(福田 覚) …… 1
--	------------------

- 1 『画家談論』(1721-23)の発行
- 2 『画家談論』が語る「想像」
- 3 『スペクテイター』のアディソンが語る「想像」
- 4 プライティンガー『批判的詩論』(1740)に見られる変化
- 5 結論に代えて

ユング＝シュティリングの敬虔主義批判 —エルバーフェルト体験と『ヘンリヒ・シュティリングの家庭生活』—	……………(長谷川 健一) …… 21
--	---------------------

- はじめに
- 1 敬虔主義とエルバーフェルト
  - 2 ユングと敬虔主義
  - 3 『家庭生活』における敬虔主義批判
  - 4 神の先慮とユングの創作活動
- おわりに

アルプスを見る詩人—ヘルダリーンとエーベル—	……………(廣川 智貴) …… 35
------------------------	--------------------

- はじめに
- 1 地質学の誕生と自然観の変化
  - 2 ヘルダリーンとエーベル
  - 3 エーベルの仕事—パノラマの技法
  - 4 詩「ツィンマーに」とパノラマ
- むすび

18世紀ドイツの旅行記・地理誌とその受容について —日本の盲人についての情報とその流布を例に—	……………(吉田 耕太郎) …… 47
--	---------------------

- はじめに
- 1 時代状況 1 旅行記と地理誌の区別
  - 2 時代状況 2 旅行記と地理誌の出版状況
  - 3 日本の盲人についての記述、ケンペルを例に
  - 4 ケンペルは何を参照したのか
  - 5 情報の流布とその変化 I
  - 6 情報の流布とその変化 II